

事業名		長崎県青少年劇場開催事業				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			その他の該当する位置付け	班名	生涯学習班			
	施策	<1>次代を担うき岐っ子の健全育成				<4>	事業分類	1	公的関与	7
	主要施策	③青少年の健全育成					予算費目	会計	一般	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		教育費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策								
		重点事項								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	市内中学生及び保護者		本物の芸術・文化に触れる機会を設け、豊かな感性と情操を兼ね備えた児童を育成する。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		市内の全小学校と全中学校を隔年ごとに対象として行うかたちをとり、長崎県教育文化振興費補助金を受けて青少年劇場を開催する。毎年度、市校長会と協議をしながら公演の日程、演目等を決定しいる。公演については、午前と午後の2回公演とし、できる限り多くの児童・生徒が鑑賞できるようき岐文化ホールで開催している。							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等		長崎県青少年劇場開催事業補助金実施要綱								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		940		821		1,871				
財源内訳	国・県支出金		310		218		599			
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		630		603		1,272			
人件費（千円）		116		116		116				
内訳	職員（人・千円）		0.02 人	116	0.02 人	116	0.02 人	116		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	開催回数		回	2	1	1	2	1	
	②	鑑賞者（小・中学校）実数		人	901	924	832	950	900	
	③									
設定理由		27年度は、中学生すべてを対象に器楽「東京金管五重奏団」の鑑賞を実施した。なお、28年度については、小学生高学年を対象に2回公演で27年度と同じ器楽「東京金管五重奏団」を計画。								

【 1 次 評 価 】									
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している <input type="checkbox"/> 一部反映していない <input type="checkbox"/> 反映していない							
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である <input type="checkbox"/> 一部適当でない <input type="checkbox"/> 適当でない							
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない <input type="checkbox"/> 一部重複している <input type="checkbox"/> 重複している							
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない <input type="checkbox"/> 一部低下している <input type="checkbox"/> 低下している							
説明	離島地区においては、一流の芸術・文化に触れる機会が少なく、島外へ出かけるにも経済的負担を伴うこととなり、児童・生徒の芸術文化に触れる機会を増やす観点からも本事業の実施は妥当と考える。								
有効性	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である <input type="checkbox"/> 一部必要でない <input type="checkbox"/> 必要でない							
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 一部なっていない <input type="checkbox"/> なっていない							
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない <input type="checkbox"/> 一部重複している <input type="checkbox"/> 重複している							
	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる <input type="checkbox"/> 一部図られない <input type="checkbox"/> 図られない							
説明	施策の「心豊かな人を育む芸術・文化の創造」を図るうえで、ふだん一流の芸術・文化に触れる機会が少ない児童・生徒に貴重な機会であり、情操教育にも大いに役立っている。								
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された <input type="checkbox"/> 一部未実施 <input type="checkbox"/> 実施されなかった							
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 達成しなかった							
説明	一流の舞台芸術を直接鑑賞することができ、子どもたちも非常に楽しみ、感動している様子が伺える。また、子どもたちや教職員・保護者へのアンケートにおいても、こういう一流の芸術・文化事業の体験を期待しており達成度も十分あると考える。								
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない							
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある							
説明	本事業は、児童・生徒を中心に学校単位で鑑賞する事業であるが、大きな施設に集まり全小学校を対象としているので機会の提供という観点からは効率的である。会場までの移送手段で、経費がかかる。								
個別評価	妥当性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討					
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了							
	今後の改革・改善目標	現在は、公演料の2分の1を県の補助金で賄っている状況であるが、県の補助制度が終了したとしても、子どもたちが本物の芸術・文化を鑑賞できる機会の提供は継続していく必要があると考える。							

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止					
	意見等						

事業名		タフな子どもを育むための実践推進事業				作成日	28年 5月 23日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～				班名	生涯学習班		
	施策	<1> 次代を担う舌岐っ子の健全育成				事業分類	1	公的関与	9
	主要施策	② 学校教育の充実					③	予算費目	会計
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		教育費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策							
		重点事項							
市民の参画・協働の手段		学校支援会議やタフ推進会議等の設置、学校行事と地域行事の融合							
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	市内小中学生及び学校と地域		人を思いやる「やさしさ」、困難を克服していく「たくましさ」をもち「目標」に向かって粘り強く努力する子どもに育てる。併せて学力向上に向けて研究を進め実践する。						
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		市内の小中学校から小学校1校と中学校1校を推進校として2ヶ年継続で指定し、1校につき15万円の補助金を交付し、地域や保護者と学校が一体となって教育活動に関わることによって、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を見つめ直し、タフな子どもを育むための取り組みを実践・研究し普及させる。 平成27年度鯨伏小学校／芦辺中学校							
事業期間		平成 27年度 ～ 平成 28年度（ 2年間）				<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
根拠法令・要綱等									
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）		600		400		600			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		600		400		600		
人件費（千円）		116		116		116			
内訳	職員（人・千円）		0.02 人	116	0.02 人	116	0.02 人	116	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	推進指定校	校	3	3	2	3	1	
	②								
	③								
設定理由		学校教育活動にとらわれることなく家庭、地域、学校の役割を見つめ直し、これまでの学校運営を確立し研究を深め実践を普及させる。2カ年の研究期間とし市内2校を指定する。							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	健全な子どもの育成には、学校だけではなく家庭・地域も含めた三者の協力・連携が不可欠である。児童・生徒の「生きる力」を育成し、家庭・学校・地域が協力し学力の向上を目指すことは妥当である。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
達成度	次代を担う子どもたちに「やさしさ」「たくましさ」をもち、粘り強く努力する力を養わせることが目的で、十分有効性がある。今後は、さらに研究・実践内容の見直しを含めて、指定校とともに事業の改善を図っていく。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	指定校は独自の計画に沿って活動しており、家庭や地域とも関わりを持ち目標を達成した。その研究・実践の成果として、研究授業や体験授業を取り入れ、さらに授業の公開などを実施している。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	説明	事業については、教職員全員が研究に取り組んでおり、家庭や地域と関わりを持ちながら授業方法や学力向上に力を注いでいる。			
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	学校・地域・家庭が連携し子ども達の学力向上を図り、地域ぐるみで子育てをしていく研究として継続していく必要がある。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		世代間交流活動支援事業				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（４）心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			その他の該当する位置付け	班名	生涯学習班			
	施策	<1>次代を担うきこっ子の健全育成				<2>	事業分類	1	公的関与	8
	主要施策	③青少年の健全育成				予算費目	会計	一般		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	教育費		
					項	社会教育費				
						目	社会教育総務費			
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段		高齢者団体との交流								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	市内の児童・生徒		三世代が交流し、ふれあうことで、子どもが大人を、大人が子どもを知り、地域の教育力の向上の一翼を担う事業とする。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		子どもに対する地域教育力の向上と、世代間でふれあう機会を提供するという目的に沿った内容で計画を立てた団体に対して、その活動費の一部を補助する。							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		97		144		91				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		97		144		91			
人件費（千円）		195		195		195				
内訳	職員（人・千円）		0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58		
	嘱託（人・千円）		0.05 人	137	0.05 人	137	0.05 人	137		
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）			単位	26年度 （実績）	27年度 （目標）		28年度 （目標）	29年度 （目標）	
	①	補助対象団体数		団体	3	3	2	3	3	
	②	参加者数（延べ）		人	124	140	130	140	140	
	③									
設定理由	実施老人クラブ数と参加学校対象児童数									

【 1 次 評 価 】				
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	地域の高齢者が中心となり三世代交流事業を企画運営している。実施内容は、それぞれの実施団体に違いがあるが子ども達と交流ができる内容である。地域の老人クラブやPTA保護者が協力し青少年の健全育成に取り組むことは有意義である。地域教育力の底上げの一端を担う事業である。			
	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
達成度	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
	世代間でふれあうことで、各世代ともに「顔見知り」となり、世代間のつながりが生まれることとなる。また、このことにより、子どもを地域で見守り、育てていく地域の教育力向上の基盤づくりとなる。また、子どもが巻き込まれる犯罪、事件が起こっており、その抑止力となる地域の目というものが重要視されている。			
	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	実施組織が事業に積極的に取り組んでおり、子どもと高齢者のふれあいの場であり、子どもたちの地域活動体験の場となっている。			
	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	企画運営は地域の団体であり、事務処理に対するコストのみである。			
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性
	4	4	4	4
4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分				
総合評価		A		
A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討				
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了		
	今後の改革・改善目標	地域住民の間での交流が希薄になっている今日、児童・生徒が世代を超えて地域の人々との交流を体験する本事業の意義は大変大きく、地域の各種団体との協働により推進していく。		

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		ぎやま市青少年健全育成協議会補助金				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			その他の該当する位置付け	班名	生涯学習班			
	施策	<1>次代を担うぎやまっ子の健全育成				予算費目	事業分類	1	公的関与	9
	主要施策	③青少年の健全育成					会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	教育費		
					項	社会教育費				
						目	青少年育成費			
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段		小学校区・中学校区で組織								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	ぎやま市青少年健全育成連絡協議会 各地区青少年育成協議会		地域ぐるみで青少年の健全な育成活動を図るため、学校、家庭、地域の連携を図るとともに、地域の子育てについて考えを共有し非行・事故防止活動を支援する。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		平成24年度に組織体制を見直し、基本的に小学校区、中学校区ごとに協議会を設置し活動を進める。補助金の交付基準を人口割りと均等割りで按分した額に変更し、地域の実態にあった、きめ細やかな活動が展開できるようにし、青少年を事故から守り、安全安心な地域づくりに取り組む。							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		1,728		1,344		1,344				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		1,728		1,344		1,344			
人件費（千円）		581		581		581				
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	青少年育成指導者研修会への参加者		人	35	30	30	30	30	
	②	健全育成講演会への参加者数		人	80	0	0	0	0	
	③									
設定理由		健全育成講演会は予算の削減により開催できなくなった。								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	地域において青少年の健全な育成を推進することが求められている。各地区活動の継承と発展のための助成を行うことが必要と考える。地域で青少年を見守り、非行や事故から守ることを推進する。地域ぐるみで一体となった活動が今後も重要となっている。				
	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
達成度	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
	地域が一体となった人づくり（次世代を担う壱岐の子どもたちの健全育成）に有効である。各地区ごとの活動を事務局で集約し全組織に紹介することで、新たな活動の展開が期待出来る。また、補助金交付も一括交付により事務の簡素化が図られている。各地区単位組織において、PTAの活動と連携しながら事業を実施しており、青少年の健全育成環境を向上させることは今後益々必要となる。				
	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	総会で決定された事業計画に基づき活動が実施され、また、各地区単位ごとの活動が、それぞれの事業計画に基づき実施されている。しかしながら一部の学校において問題行動を示す児童生徒が現れており、拡大しないよう学校・家庭・地域が一体となった取り組みが必要である。				
	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない	
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
	各地区単位で多くの活動を行っている。補助金が減額され一部事業の実施について活動を縮小せざるを得ない状況にある。				
個別評価	妥当性	4	有効性	4	
	達成度	3	効率性	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	地域ぐるみで、学校・家庭・地域が連携し、青少年の健全育成活動をより充実させ、継続していく。			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		青少年県大会補助金				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			(4) <4>	班名	生涯学習班			
	施策	<1>次代を担うぎ岐っ子の健全育成				予 算 費 目	事業分類	1	公的関与	9
	主要施策	③青少年の健全育成					会計	一般		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	教育費		
					項	社会教育費				
						目	青少年育成費			
個別計画名		青少年スポーツ等県大会出場補助金								
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策								
		重点事項								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	吉崎市予選大会において出場権を得て、県大会以上に出場する小中学生の団体及び個人、県大会において九州大会及び全国大会の出場権を得た団体及び個人。文化活動についても前各項に準じる		スポーツ活動・文化活動によって、青少年の健全な育成を図るとともに、保護者の負担軽減を図る。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		市外で開催される各種県大会等に参加する小中学生の団体・個人へ旅費の一部を助成する。 助成内容（概略） 助成額：8,500円/人 但し要綱規定の補助対象人数による。 主な助成対象額：宿泊費、交通費							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等		吉崎市補助金等交付規則、小中学生スポーツ大会等出場補助金交付要綱								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		5,710		8,192		6,000				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債		4,000		4,500		5,400			
	その他特定財源									
一般財源		1,710		3,692		600				
人件費（千円）		1,452		1,452		1,452				
内訳	職員（人・千円）		0.25 人	1,452	0.25 人	1,452	0.25 人	1,452		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	補助対象総数		人	583	600	788	600	600	
	②									
	③									
設定理由										

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適切か		<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 一部適切でない	<input type="checkbox"/> 適切でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
説明	離島であるために、県大会等の参加に係る交通費等の負担が、本土に比して大きいことを鑑み補助を行っている。近年は、青少年の健全育成、競技力の向上に対する意識が保護者等を中心に高く、本事業に対する要望が高い。				
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
説明	青少年自身が県大会等に出場することにより、幅広い視野をもち、高い目標に向かって努力する精神を身につけることが期待でき、そのような健全育成に資する機会、場を提供・確保する必要がある。さらに、県大会等を通じて、地域間交流が期待でき、交流人口の増大が見込まれる。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
説明	年間に開催される県大会等への出場については、増加しており、また九州大会や全国大会に出場する機会も増えた。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
説明	青少年に係る各種大会（スポーツ、文化関係）の開催状況、出場実績、出場見込みを鑑み、現行の水準を拡大する必要がある。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	本補助金は、当該補助金交付要綱にあるとおり、県大会等の出場に要する旅費等の経費の一部を補助し、青少年の健全育成を図るといものである。県大会等への出場機会も増加しており、補助額を拡大することが求められている。			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事務事業評価シート

整理番号

事業名		吉岐「島の科学」研究会補助金				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			その他の該当する位置付け	(1)	班名	生涯学習班		
	施策	<5> 歴史的文化遗产の保護と活用				<5>	事業分類		公的関与	9
	主要施策	<2> 生涯学習の推進				①	予算費目	会計	一般	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	教育費		
						項	社会教育費			
						目	社会教育総務費			
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策								
		重点事項								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	吉岐の自然の研究		吉岐島内に残された自然や古来の生活様式、風習等に触れる機会を設け、それらを実際に体験したり科学的に観察したりする中で、環境保全について考えたり、一人ひとりが今出来ることのヒントを冊子にして提供していく。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		島内自然の野外観察・地質の調査、動植物の生態の記録など科学的に調査研究しレポートにまとめ、自然保護活動を推進していくなど、地道な活動を絶えず継続し島の生い立ちとして記録に残していく。その研究成果を冊子にして発行しているのが「島の科学」である。							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		139		136		131				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		139		136		131			
人件費（千円）		58		58		58				
内訳	職員（人・千円）		0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)		
	①	研究誌「島の科学」発行	回	1	1	1	1	1		
	②									
	③									
設定理由		年間を通じ、島内の歴史、遺跡、動植物や地質などの調査研究にあたり、その調査結果を研究誌として毎年発行する。平成27年度までに、設立以来53年間で第53号を刊行(している)。								

【 1 次 評 価 】				
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	説明	地元の会員により、学術的・科学的に香岐の島の調査研究をしている団体は他に類はなく、絶対に絶やすことはできない。香岐市にとって不可欠であり、その活動を支援することは妥当と考える。		
	説明	長年にわたり地道に踏査し収集したデータは大変貴重であり、香岐島の数少ない学術的・科学的研究団体と位置づけられ、大変有効と考える。		
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	説明	専門的・学術的知識を要し、相当の期間を要する事業のため、市職員では対応できない。毎年小・中学校の児童生徒及び一般への野外植物観察会や自然保護指導を実施し、環境保全の意識高揚の一役を担うなど、補助団体組織として献身的に活動されており効率的である。		
	説明	専断的・学術的知識を要し、相当の期間を要する事業のため、市職員では対応できない。毎年小・中学校の児童生徒及び一般への野外植物観察会や自然保護指導を実施し、環境保全の意識高揚の一役を担うなど、補助団体組織として献身的に活動されており効率的である。		
個別評価	妥当性	4	有効性	4
	達成度	4	効率性	4
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了		
	今後の改革・改善目標	香岐島全体で活動しており、その調査研究対象も広範囲にわたっている。その活動及び成果は大変貴重なものであり、最近では、香岐学講座の講座としてケーブルテレビでも放送されるなど、その研究成果が広く市民に周知されてきており、今後の活動が期待される。		

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		図書ボランティア等育成支援事業			作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			班名	生涯学習班			
	施策	<1>次代を担うきこっ子の健全育成			事業分類	1	公的関与		9
	主要施策	<2>生涯学習の推進				予 算 費 目	会計	一般	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	教育費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(6) 市民参加の促進と支援							
	重点事項	③ 市民参加の促進と活動支援							
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	市民（図書ボランティアグループ）							
	目的（どういう状態にしたいのか）	図書ボランティアグループで取り組んでいる活動を「子どもの読書活動推進」という共通理念のもと、学校や幼稚園において積極的に取り組む人材を育成する。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	県主導の事業期間は平成17・18年の2カ年で終了しているが、その活動を引き続き行い、読み聞かせなど、学校と連携した活動を行うため、その支援を行う。これまでの小学校の活動に加え、幼稚園等での活動を推進する。 図書ボランティアは、小学校・幼稚園で定着してきている。							
事業期間	平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等									
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		92		90		108			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	92		90		108			
人件費（千円）		58		58		58			
内訳	職員（人・千円）	0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58		
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	図書ボランティア活動者数	人	132	50	123	150	150	
	②								
	③								
設定理由	ボランティア数などが、学校規模などで差異はあるものの、活動が定着してきており、この状態を維持していく。								

【 1 次 評 価 】				
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 一部適切でない	<input type="checkbox"/> 適切でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	説明	文部科学省や県教育委員会が子どもの読書活動を推進している。図書ボランティアの育成や支援の意義は現在も向上している。		
	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
達成度	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
	説明	園や学校内外で子ども達と本を通じて関わる大人が増えていくことは、学校教育の充実や家庭教育（幼児教育）の充実にもつながるので有効である。 本事業は、現在活動をしているボランティアの方々の資質向上・普及拡大と活動の支援につながる。		
	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	説明	活動場所は基本的に学校や幼稚園であり、学校と連携したボランティア活動が年間を通じて行われている。		
	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	説明	図書ボランティアはまだ不足しており、読書活動のさらなる推進を担うボランティアを養成していくための予算は必要である。		
個別評価	妥当性	4	有効性	4
	達成度	4	効率性	4
総合評価		A		
今後の方針		<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了		
説明	活動者の自主的な集まりとなっていけるように、参加者や参加グループ間の支援を行っていく。			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		地区スポーツ行事奨励補助金				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			(2) (1)	班名	生涯学習班			
	施策	<3>生涯スポーツの推進				予 算 費 目	事業分類	1	公的関与	9
	主要施策	<3>生涯スポーツの推進					会計	一般		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想				款	教育費			
		<input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想			項	保健体育費				
					目	保健体育総務費				
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策								
		重点事項								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	市民（地域のスポーツ行事を実施する団体等）		市民がスポーツを行うことで体力づくり、健康づくり、交流や親睦を図ることができる。また、運動に関わる機会を設け、スポーツ・運動の生活化につながることを目指し、併せて競技力の向上を図る。							
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		地域のスポーツ団体へ行事等の開催、運営に係る経費に対して補助金を支出する。 地域のスポーツ大会や、運動会などは、その地域の住民、組織により、地域の状況に応じて、自ら企画立案し、実施することで目的が達成される。そうすることにより、人材の育成、人材の発掘、組織形成などを図り、スポーツの振興による健康増進・体力づくり、及び地域住民の親睦と融和が図られる。								
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		3,146		2,470		2,470				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
一般財源		3,146		2,470		2,470				
人件費（千円）		2,542		2,542		2,542				
内訳	職員（人・千円）		0.22 人	1,278	0.22 人	1,278	0.22 人	1,278		
	嘱託（人・千円）		0.46 人	1,264	0.46 人	1,264	0.46 人	1,264		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)		
	①	市内該当大会数	本	42	42	42	42	42		
	②									
	③									
設定理由		地区民運動会、球技大会等の開催数								

【 1 次 評 価 】				
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 一部適切でない	<input type="checkbox"/> 適切でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
説明	市民がスポーツ・運動へ触れる機会の提供は、健康づくり、体力づくり、競技力向上に寄与している。			
有効性	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
説明	市民がスポーツ・運動を介し、交流と親睦が図られ、地域づくりに貢献している。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input type="checkbox"/> 実施された	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
説明	勝本浦民体育祭は、秋の勝本みなと祭りの関係で、日程調整ができず実施できなかった。			
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
説明	スポーツ事業の趣旨、規模を考慮して実施事業を見たところ、地区民の関係者の協力のもと運営がされ、補助金以上の成果が認められる。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4
	達成度	3	効率性	4
4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分				
総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了		
	今後の改革・改善目標	地域のスポーツ・社会体育活動の意欲の低下にならないように維持していくべきと考える。平成26年度から補助金の減額を行っているが、市民に不満が出てきている。		

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		国際交流文化祭・優秀芸術招聘事業補助金				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～				班名	生涯学習班			
	施策	<4>心豊かな人を育む芸術・文化の創造				事業分類	1	公的関与		9
	主要施策	<4>心豊かな人を育む芸術・文化の創造					予算費目	会計	一般	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想						款	教育費	
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(6) 市民参加の促進と支援								
	重点事項	③ 市民参加の促進と活動支援								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	韓国民族舞踊や一流の芸能		韓国民族舞踊等の芸能文化に触れ、交流することで、韓国を知り、また、お互いの国同士の交流を深める。優秀芸術招聘事業は、一人ひとりの芸術・芸能文化を更に発展させるため一流といわれる芸術家をを招き、市内で鑑賞する機会をつくり、ゆとりのある心豊かな人々の育成に努め、文化のまちづくりを目指す。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		吉崎市文化団体協議会の事業に対し補助を行う。 現在は、韓国の文化芸術団体と交流を重ねており、合同で公演を開催し、市民に隣国である韓国の文化に触れる機会を提供している。（隔年ごとに相互訪問） 優秀芸術招聘事業については、一般市民を対象に一流のアーティストによる公演を実施する。 平成27年度は、福岡工業大学吹奏楽団の演奏会を開催した。							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		2,000		1,800		1,800				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債		1,440		1,400		1,400			
	その他特定財源		320		288		288			
	一般財源		240		112		112			
人件費（千円）		58		58		58				
内訳	職員（人・千円）		0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	国際交流文化祭			人	34	50	34	35	35
	②	優秀芸術招聘事業			人	300	300	600	300	300
	③									
設定理由		国際交流文化祭は、韓国の文化芸術団体との合同公演で年1回開催（隔年ごとに吉崎市と韓国を相互に訪問）出演者数 優秀芸術招聘事業は、吉崎市文化団体協議会で一流のアーティストを招聘し、広く市民に鑑賞してもらう公演。参加者数。								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 一部適切でない	<input type="checkbox"/> 適切でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	日韓国際文化交流と優秀芸術招聘事業は、沓崎市文化団体協議会の事業として、企画から運営までを行い、一般市民へ向けての芸術・文化事業として位置づけており、本市が文化・芸術に触れる機会が少ない地域であり、行政が財政的な支援を行うことは妥当と考える。			
	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
達成度	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
	説明	国際文化交流や優秀な芸術に触れる機会の提供に対する助成事業であり、市が支援する文化事業として有効である。特に、日韓国際文化交流は、国の政治・外交問題に影響を受けにくい民間団体の交流事業であり有効と考える。			
	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	国際文化交流や優秀な芸術に触れる機会の提供に対する助成事業であり、初期の目的は達成された。特に国際文化交流事業については、今後これをさらに発展させ、様々な分野の交流事業に繋げることができると期待している。			
	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない	
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
	説明	社会教育課における文化公演事業として、小・中学校の児童・生徒に対しては青少年劇場などを開催し、一般市民に対しては、優秀芸術招聘事業というように、対象を区分することにより効率を高めている。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	
	達成度	4	効率性	3	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	本事業は、一般市民を対象とした芸術・文化事業であり、今後においても、継続的な支援は必要と考える。そのためにも、このような事業に対する補助・助成制度を活用することにより、市民の芸術・文化に触れる機会をもっと増やしていく必要がある			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		放課後子ども教室推進事業				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（４）心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			その他の該当する位置付け	班名	生涯学習班			
	施策	<1>次代を担うきこっ子の健全育成				事業分類	会計	一般		
	主要施策	③青少年の健全育成					予算費目	款	教育費	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				項		社会教育費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策	（６）市民参加の促進と支援							
		重点事項	③ 市民参加の促進と活動支援							
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	市内小学校児童		放課後の子どもの安全を見守る活動場所の確保 宿題等の支援や昔遊び等を実施し、子ども達の健やかな成長を促す。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		学びの場・・・予習、復習、補習の学習活動の場 体験の場・・・スポーツ活動や文化活動の体験の場 交流の場・・・地域の大人や異年齢の子どもとの交流の場 遊びの場・・・昔の様々な遊びの場 生活の場・・・生活指導、家庭との連絡 等々 平成27年度…3団体（継続） いきいきわくわく・きっずアイランド、 白砂の会、寺子屋「な・か・ま」							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等		放課後子どもプラン推進事業実施要綱ほか								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		1,901		1,700		2,000				
財源内訳	国・県支出金		1,266		1,132		1,472			
	地方債									
	その他特定財源									
一般財源		635		568		528				
人件費（千円）		58		58		58				
内訳	職員（人・千円）		0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）			単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）	
	①	取組教室数		数	5	5	3	3	3	
	②									
	③									
設定理由		文部科学省の補助事業であり、本事業の内容を各地域に十分に周知し、取組団体の増加を図る。								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
説明	放課後の子どもの過ごし方については、学校だけではなく家庭・地域も含めた三者の協力・連携が不可欠である。地域の教育力を総合的に結集し、家庭・学校・地域が連携して推進するものである。今後の子育て・健全育成において非常に重要とされる事業と位置づけられており、行政が支援していくことは妥当である。				
有効性	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
説明	地域の子どもたちが、地域の人たちに見守られながら、安全にさまざまな体験活動を行う。放課後の子どもの居場所を確保することが目的であり、十分有効性がある。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
説明	指定団体は独自の計画に沿って運営されている。また、一団体が事業休止となった。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない	
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
説明	事業については、地域を巻き込んだ運営が展開されており、地域のボランティアの協力も大きい。活動の内容も多岐にわたっており、学校ではなかなか学べない内容も増えてきている。				
個別評価	妥当性	4	有効性	4	
	達成度	3	効率性	3	
4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分					
総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合
	今後の改革・改善目標	<input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了 核家族が多くなり、放課後家庭で一人になる児童を見守るため、放課後子ども教室を開催し、地域ぐるみで子どもたちを育て、子どもの安全な居場所づくりの事業として、行政としても支援を継続していく必要がある。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		公民館運営事業				作成日	28年 5月 23日		
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課		
総合計画上の位置付け	基本指針	（４）心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			その他の該当する位置付け	班名	生涯学習班		
	施策	<2>生涯学習の推進				事業分類	会計	一般	
	主要施策	<2>生涯学習の推進					予算費目	款	教育費
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				項		社会教育費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策							
		重点事項							
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	市内条例公民館（吉岐市中央公民館・地区公民館12館）活動及び公民館連絡協議会活動		地域住民の生涯学習の拠点として、学級・講座の開設、健康増進や仲間づくりをすすめる。人材育成や地域の教育力を高め、学習の循環を目指す。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		公民館で行う生涯学習を拠点として、地域で活動している各組織のサポートや各種講座及び教室などを開催し、学習機会の提供の場として事業を推進する。						
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等		社会教育法							
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		3,750		3,900		3,841			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		3,750		3,900		3,841		
人件費（千円）		3,329		3,329		3,329			
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581	
	嘱託（人・千円）		1.00 人	2,748	1.00 人	2,748	1.00 人	2,748	
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）			単位	26年度 （実績）	27年度 （目標）		28年度 （目標）	29年度 （目標）
	①	各種公民館教室参加者		人	1,700	2000	1800	2,000	2,000
	②								
	③								
設定理由	各種公民館教室の受講者の総延べ人数								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
説明	開催する教室の内容については、市民のニーズをできる限り反映させながら開催している。また、教室として開催後は、自主的にサークルとして自立が可能となるように支援・指導をおこなっている。				
有効性	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
説明	地域住民の健康増進や仲間づくりの拠点として利用され、地域のコミュニケーションの場として機能している。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input type="checkbox"/> 実施された	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
説明	教室や講座については、年間の計画に基づきほぼ実施されたが、一部参加希望者が少なく統合して行った教室もあった。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない	
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
説明	行政から講師を招いたり、市内在住の民間の講師を招くなど経費の節減に努めている。さらに、受益者負担の原則からも、経費を伴うものについては参加者から一部参加費（負担金）を徴収している。				
個別評価	妥当性	4	有効性	4	
	達成度	4	効率性	3	
4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分					
総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合
	今後の改革・改善目標	<input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
説明	市民のニーズを把握しつつ、新規受講者が参加しやすく、取り組みやすい生涯学習の環境づくりが求められており、多種・多様の事業展開を進める必要がある。また、すでに定着したと思われる教室等については、教委直営の公民館教室から自主的なサークルとして自立させていく等、常に教室・講座の内容を見直していくことが必要である。				

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		各種スポーツ全国大会等出場補助金				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（４）心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			その他の該当する位置付け	班名	生涯学習班			
	施策	<3>生涯スポーツの推進				<1>	事業分類	1	公的関与	9
	主要施策	<3>生涯スポーツの推進				予算費目	会計	一般		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	教育費		
					項	保健体育費				
						目	保健体育総務費			
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策								
		重点事項								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	県大会において、九州大会及び全国大会の出場権を得た団体及び個人		市内スポーツ団体が市外大会への出場にかかる費用の一部を補助することにより、市内スポーツ活動の振興、推進及び競技力の向上を図る。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 市外で開催される九州大会、全国大会等に参加する者の旅費の一部を補助する。									
		補助内容（概略）								
		補助対象人数	交付要綱の別表補助対象人数による。							
		補助対象経費	宿泊費、交通費							
		補助率	前各号において計上された額の3分の1を補助する							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等		吉崎市補助金等交付規則、吉崎市スポーツ大会出場補助金交付要綱								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		447		1,314		500				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		447		1,314		500			
人件費（千円）		58		58		58				
内訳	職員（人・千円）		0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58		
	嘱託（人・千円）		0.00 人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	補助対象者人数(総数)		人	29	30	92	30	30	
	②									
	③									
設定理由		県大会を勝ち抜き出場権を得ることなので、予め成果設定をすることは難しい。								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 一部適切でない	<input type="checkbox"/> 適切でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	離島であるために、九州・全国大会等の参加に係る交通費等の負担が、本土に比して大きいことを鑑み、必要対象経費の一部補助を行っている。近年は、従来からのスポーツだけでなく、ニュースポーツ等に対する意識が高まってきており、また、スポーツを通じた地域間交流の観点からも、本事業に対するニーズについては今後も高まっていくことが考えられる。			
	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
達成度	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
	説明	市民がより高いレベルのスポーツ大会に参加する機会の支援は、日頃の健康増進、体力づくりの励みにもなり、より高い競技力の向上も期待される。また、全国大会などでに出場することで、壱岐市のPR・情報発信にも有効である。			
	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	予算以上に実施された			
	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない	
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
	説明	一般市民（青少年を除く）に係る各種スポーツ大会の出場実績、見込みを鑑み、現行の水準を確保する必要がある。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	
	達成度	4	効率性	3	
総合評価		A	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分 A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	今後も、補助金のより効果的な利活用がなされるよう各団体に周知する。			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事務事業評価シート

整理番号

事業名		長崎っ子を育む地域・家庭教育力向上推進事業				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	②学校教育の充実			その他の該当する位置付け	班名	生涯学習班			
	施策	<1>次代を担うき岐っ子の健全育成				事業分類	1	公的関与		9
	主要施策	②学校教育の充実					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想						款	教育費	
								項	社会教育費	
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(2)時代のニーズに即応した組織・機構の見直し								
	重点事項	① 組織・機構の整備								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	市内全小学校区		たくましい長崎っ子を育むため、学校支援会議を核として、地域の人材・団体と連携を図り、地域全体で地域教育力・家庭教育力の向上を図る。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）									
平成26年度から5カ年で第1期H26～27、第2期H28～29、第3期H29～30とし、実践校を指定し事業に取り組む。実践校は、フォーラムらシンポジウム等の研修の場で発表を行い、情報を共有しながら県内全域へ拡大し、学校・家庭・地域の連携協働の充実を図る。本市においては、当初3校を指定の予定であったが、芦辺小学校と霞翠小学校の2校指定した。2校に地域コーディネーターを配置し、学校コーディネーターと連携し学校支援会議を活性化を図る。 「未来の子ども像」を目指した「子どもへのメッセージ」を作成推進する。 家庭教育をテーマとした研修会を開催。 団体、人材の活用とネットワーク化を図る。 PTAとの連携を図る。 取り組みをフォーラム等で発表し、情報を発信する。										
事業期間		平成 26年度 ～ 平成 30年度（ 5年間）			<input type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）				
直接事業費（千円）		244		172		694				
財源内訳	国・県支出金	162		114		462				
	地方債									
	その他特定財源									
一般財源		82		58		232				
人件費（千円）		581		581		581				
内訳	職員（人・千円）	0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)		
	①	青少年育成指導者研修会への参加者	人	0	100	95	100	100		
	②	健全育成講演会への参加者数	人	0	200	80	200	200		
	③									
設定理由	学校支援会議の委員参加者数 講演会への参加者数									

【 1 次 評 価 】									
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない					
	行政が実施することが適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 一部適切でない	<input type="checkbox"/> 適切でない					
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している					
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している					
有効性	説明	学校支援会議は地域の協力者で構成されており、地域の教育力を高めることが必要となっている。行政が支援することは妥当である。							
	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない					
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない					
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している					
達成度	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない					
	説明	学校支援会議の重要な役割を果たす地域コーディネーターに謝金を支出することは時間や労力を費やすこととなり、地域と学校をつなぐ役割を果たすことは有効である。また、活動内容を紹介し、研修会等で情報を共有することは、学校支援会議の活性化に寄与する。							
	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった					
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった					
効率性	説明	地域実践部・家庭実践部（PTA）・学校の3つの組織が自己表現がきちんとできる子どもの共有目標達成に向け取り組んでいる。年々子ども達の自己表現力が高まっており、地域の教育力も高まっている。							
	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない					
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある					
	説明	事業実績に応じ費用を負担することで、費用の軽減が図られた。							
個別評価	妥当性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討					
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合				
	今後の改革・改善目標	<input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了 地域の関係者の協力のもと、学校・家庭・地域が連携し、学校支援会議を支援、活性化を図る。							

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事務事業評価シート

整理番号

事業名		日本の宝「しま」交流支援事業				作成日	28年 5月 23日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	社会教育課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			その他の該当する位置付け	班名	生涯学習班			
	施策	<1>次代を担うぎ岐っ子の健全育成				事業分類	1	公的関与		9
	主要施策	③青少年の健全育成					予算費目	会計	一般	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		教育費		
					項	社会教育費				
					目	社会教育総務費				
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策								
		重点事項								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	県内の小学生・中学生		県内の小中学生が、離島の美しい自然に触れ、ぎ岐の島の特性を生かした交流・体験活動、歴史・文化活動を通じて、参加者同士の交流を深める。ふるさと長崎県を再認識し、地域の教育力の向上やしまの活性化を支援する。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		各離島において、子どもコース、親子コースのなかからコースを選択し、地元の観光関係団体等の各種機関・団体から構成される実行委員会組織をつくり、それぞれの離島の特色に応じた事業を計画・実施する。ぎ岐市においては、子どもコースを実施した。 ○子どもコース 平成27年度～29年度（3ヶ年事業） 対象 小学4年生～中学3年生 参加定員120名 活動内容 古墳散策、イルカパーク見学、原の辻遺跡見学、一支国博物館見学等							
事業期間		平成 27年度 ～ 平成 29年度（ 3年間）			<input type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）				
直接事業費（千円）		0		1,150,298		1,400				
財源内訳	国・県支出金				575,000		700			
	地方債									
	その他特定財源				0		0			
	一般財源				575,298		700			
人件費（千円）		0		581		581				
内訳	職員（人・千円）		人	0	0.10人	581	0.10人	581		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	子どもコース参加者		人		120	109	120	120	
	②									
	③									
設定理由	子どもコース 定員を120名に設定（実行委員会で協議のうえ、運営面・安全面等を考慮し、事業実施の受入可能数として120名を設定）									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	本土の子どもたちが離島での体験活動を通じて、日本の宝である「しま」の魅力を再発見し、ふるさと長崎県を再認識し、地域の教育力の向上やしまの活性化を支援するという目的のため、事業実施に行政が関わり、支援することは妥当である。			
	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
達成度	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
	説明	本土の子どもたちが離島での体験活動を通じて、日本の宝である「しま」の魅力を再発見するために、離島である壱岐の特色をもつ様々な体験活動を実施した。これにより、壱岐の魅力を情報発信できたと考えられる。また、参加した子どもたちにとっても親元を離れての貴重な体験であり、再度壱岐を訪れてくれることが期待される。			
	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	募集定員の倍の参加申し込みがあり、抽選するほどであった。また、事業の目的及び個々の事業メニューについても、ほど計画どおり実施・達成できた。			
	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない	
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
	説明	実行委員会組織を立ち上げ、行政・観光連盟・宿泊業者などと連携を図りながら、それぞれ役割分担を決め効率的に事業を実施した。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	
	達成度	4	効率性	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	事業を振り返り、改善点を検討し、次年度へ継続する。			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	